

ブルネイ・ダルサラーム

(情報提供：ブルネイ・ダルサラーム大使館)

国土の70%が手つかずの熱帯雨林に覆われ、豊かな文化遺産が脈々と受け継がれ、守られてきたブルネイは“平和の郷”として知られています。マレー・イスラム王政(MIB)を国の基本理念とし、高水準の教育と医療が国民に保証されているブルネイは、大きな自然災害もなく、衛生意識が高く、治安も良いため、留学生が安心して学べる環境といえます。公用語はマレー語ですが、国内では英語が広く使われ、大学の授業は英語で行われます。



留学生を受け入れている主な公立大学例

●ブルネイ・ダルサラーム大学 (UBD : Universiti Brunei Darussalam)

ブルネイ・ダルサラーム大学 (UBD) は、2026/2027年アカデミック・セッションのための幅広い学部および大学院プログラムを提供しています。プログラムの詳細 <https://www.ubd.edu.bn/>

(修業年限・学期)

学士：修業年限は、デジタルサイエンス（応用人工知能）プログラム（全日制6学期）を除き、全日制8学期（4年間）

修士：プログラムにより全日制で12ヶ月、または全日制で18ヶ月となる。研究による修士号は全日制で24ヶ月となる。

(語学力の目安)

GCE 'O'レベル試験における英語のグレードC6、IGCSE英語（第二言語として）のグレードB、IELTSスコア6.0、TOEFL総合スコア550点以上、UBD英語能力テストB2のいずれかの条件を満たしていること

●ブルネイ工科大学 (UTB : Universiti Teknologi Brunei)

工学・技術系の国立大学で、工学、ビジネス、コンピューティング、応用科学と数学、デザインといったニッチな分野に特化しています。詳しくは<https://www.utb.edu.bn/>

(修業年限・学期)

学士：7月から翌年6月まで。学年度前期は7月中旬から11月。後期は1月から6月。

大学院（研究による修士号取得および博士号取得）の学年度：

8月入学の場合：毎年3月31日までに願書を提出。結果発表は6月

1月入学の場合：毎年8月31日までに願書を提出。結果発表は10月

大学院（コースワークによる修士課程）の学年開始は7月。毎年3月31日までに提出。結果発表は6月。

(語学力の目安)

GCE O-LevelでグレードC以上、またはIELTS : Band 6.0、またはTOEFL550点以上。

●ブルネイ工科教育大学 (IBTE : Institute of Brunei Technical Education)

IBTEでは、専門的かつ生産的に現代社会に貢献できる人材の育成に必要な指導を行います。グローバル化に対応するための知識と自信、そして最高の成果を発揮する能力を身につけ、業界で即戦力となって活躍する準備を整えることができます。

<https://ibte.edu.bn/>

(修業年限・学期)

ほとんどのプログラムは4学期制で、各学期は6ヶ月間。(3期は大学で学び、1期は企業で学ぶ)

(語学力の目安)

留学生の語学力に関しては、特定の条件はない。

お役立ちリンク

ブルネイ・ダルサラーム政府奨学金



PICK UP

ブルネイ・ダルサラーム外務省では、ブルネイ・ダルサラーム国で学ぶ外国人留学生に対するブルネイ・ダルサラーム国政府奨学金を実施しています。指定された高等教育機関でディプロマ、学士課程、大学院修士課程の学位を取得する外国人留学生が対象となります。

カナダ

(情報提供：カナダ大使館)

カナダは、豊かな自然環境が広がり、四季折々の美しい景色を楽しめる一方、先進的な都市が発展しています。文化的にも多様性に富んでおり、留学先として非常に魅力的な国です。

様々なバックグラウンドを持つ人々が共存する多文化社会で、国際的な視野を広げるのに最適な場所です。また、英語・フランス語の2言語が公用語です。

さらに、カナダは教育水準が高く、OECD（経済協力開発機構）やPISA（学習到達度調査）でも、中高生の学力の高さは世界的に評価され、世界有数の大学や研究機関が多く存在します。質の高い教育と実践的な学びが融合した環境で、充実した経験を積むことができます。

また、カナダは生活費や授業料が比較的リーズナブルで、安全で住みやすい国の一つです。



修業年限・学期

州や準州、学校によって異なります。高等教育（大学・カレッジ）は、学士（大学、3年～4年間）、修士課程（1年～2年）、博士課程（3年～5年）、ディプロマ（2年）、サーティフィケート（1年）。初等・中等教育は日本と同様合計12年（ケベック州は11年）です。

学年は通常9月スタートで翌年6月終わりです。

入学条件・出願・選考

学士：入学選考試験などはなく、高校での成績と英語力により合否が決まります。

修士、博士：前課程での成績と英語力により合否が決まります。研究テーマのレポートや推薦状などの提出も必要となる場合もあります。

中学・高校：日本での成績により合否が決まります。私立校は英語力テストやオンライン面接が必要な場合もあります。

語学力の目安

高等教育は大学・カレッジにより異なります。目安として、大学はTOEFL iBT 88～100、IELTS 6.5～7.0程度。カレッジはTOEFL iBT 71～80またはIELTS 6.0～6.5程度です。公立の中学・高校留学の場合、ESLコース受講などを条件に、英語要件は定めていない場合が多い。

留学にかかる費用の目安・滞在先

学費は教育機関によって異なります。

目安として、カレッジはC\$7,000～22,000/年、大学はC\$36,100（平均）。カナダ政府カナダ留学公式サイト（EduCanada.ca）からプログラムごとに概算を算出できます。また、大学生の生活費は\$15,000/年（平均）。大学・カレッジによっては留学生対象の奨学金があります。

公立中学・高校の学費は\$9,500～\$17,000/年（平均）、私立中学・高校は\$15,000～\$30,000/年（平均）、全寮制中学・高校は\$63,000～\$83,000/年（平均）。

PICK UP

カナダでは英語・フランス語どちらも学ぶことができます。大学やカレッジの語学コースと私立の語学学校の大きく2つがあります。大学やカレッジなど高等教育機関で学ぶフルタイムの留学生はオンキャンパス、オフキャンパスでの就労も可能で、卒業後は最長3年就労可能なプログラムに応募することもできます。就学・就労の経験を積めるIECワーキングホリデーも人気です。

お役立ちリンク

EduCanada

instagram

